

# 「戦後70年—日独がめざす平和と民主主義の新しい展望」

主催/言論NPO、フリードリヒ・エーベルト財団東京事務所  
後援/朝日新聞社



言論NPOでは戦後70年の節目の年にあたる本年、戦後の民主主義と平和について様々な対話を実施してきました。今回はその第二弾として、6月4日(木)に、日本とドイツより各界を代表する有識者を招いて日独シンポジウム「戦後70年—日独がめざす平和と民主主義のあり方とは」を開催します。

戦後民主化を果たし、平和の道を歩み始めた日本とドイツの二か国が現在の世界とアジアの平和・安定、民主主義の姿をどのように見ているのか、どのような課題が存在し、両国はどのように連携すべきなのかについて考えます。3月にはメルケル首相が7年ぶりに訪日し、首脳会談が行われるなど注目を集める今後の日独関係の在り方についても議論します。また、シンポジウム終了後にはレセプション・パーティを実施いたします。シンポジウム、レセプション・パーティへの皆様のご来場を心よりお待ちしております。



2015年6月4日(木)

シンポジウム 14:00～17:30

レセプション 18:00～20:00

プログラム \*日本語・ドイツ語同時通訳あり

13:30～ 受付開始

14:00～15:45 Session 1 戦後70年における平和と民間外交の役割

16:00～17:30 Session 2 日本とドイツが目指す民主主義のあり方と課題

【参加費無料】\*レセプションはお一人様1万円 定員100名

開催場所/国際文化会館  
地下1階「岩崎小彌太記念ホール」



住所: 東京都港区六本木5-11-16 電話: 03-3470-4611

## パネリスト

### 日本側

逢沢 一郎(衆議院議員、元外務副大臣)  
網谷 龍介(津田塾大学国際関係学科教授)  
大野 博人(朝日新聞社論説主幹)  
三浦俊章(朝日新聞編集委員)  
川口 順子(元外務大臣、明治大学国際総合研究所特任教授)  
工藤 泰志(言論NPO代表)  
田中 均(日本総合研究所国際戦略研究所理事長、元外務省外務審議官)

### ドイツ側

ハンス・カール・フォン・ヴェアテルン (駐日ドイツ大使)※冒頭挨拶  
マティアス・バルトケ (ドイツ連邦議会議員、日独友好議連副団長)  
イエンス・ガイヤー (欧州議会議員)  
フォルカー・シュタンツェル (前駐日ドイツ大使)  
ドロテー・ド・ネーヴ (ギーゼン大学政治学研究所教授)  
アンドリュー・ホルバート (城西国際大学招聘教授)

※Session 1・2 どちらも/いずれかに参加予定  
※登壇者及びタイムスケジュールは事前の予告なく変更する場合がございますので、予めご了承ください。

## お申込み・お問い合わせ

お申し込みはこちらから:

<http://www.genron-npo.net/post-1512564.html>

認定特定非営利活動法人言論NPO (担当: 吉崎・井上)  
〒103-0027 東京都中央区日本橋1-20-7

TEL: 03-3548-0511 Fax: 03-3548-0512

Email: [forum@genron-npo.net](mailto:forum@genron-npo.net)

URL: <http://www.genron-npo.net>